

【がん種】 [多発性骨髄腫](#)
 【レジメン名】 Ixazomib+Ld
 【登録番号】 011322
 【1コースの期間】 4週間
 【総コース数】 PDまで
 【催吐性リスク】 軽度:Ixazomib、最小度:Ld
 【抗がん剤の組織障害性】 -
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 N Engl J Med 374:1621-634, 2016.

【点滴の時間】 -

【費用】 編集中

【その他】 ニンラーロ: 正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要.

レプラミド: レブレイトでの運用, 必ず院内処方, VTEのリスクに応じてバイアスピリン錠 1錠/日 or ワルファリンカリウム錠 (PT-INR 2~3を目標) を服用する (Leukemia 22, 414-423, 2008.).

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日													
					1	...	8	...	15	...	21	22	...	28				
1	アシクロビル錠 200mg	2 錠/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2	レプラミドカプセル	25 mg/回	内服	1日1回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3	レナデックス錠 4mg	10 錠/回	内服	1日1回	○		○		○				○					
4	ニンラーロカプセル	4 mg/回	内服	1日1回	○		○		○									

食事の1時間前から食後2時間を避ける